



洪水(栗川・名田川)内水氾濫・土砂災害  
ハザードマップ **3**

- ### 凡例
- 災害対策本部
  - 🏠 防災倉庫
  - 🏠 地区防災倉庫
  - 🚒 消防署・消防団詰所
  - 🚓 警察署・交番
  - 🏠 指定避難所・指定緊急避難場所 (優先的に指定される避難所)
  - 🏠 指定緊急避難場所 (状況によって指定される避難所)
  - 🚗 車両避難場所
  - 🚶 土のうステーション
  - 🚶 多摩川洪水想定区域内と土砂災害警戒区域にあり要配慮者利用施設
  - 🚶 それ以外の要配慮者利用施設
  - 🚶 アンダーパス
  - 🚶 地下施設
  - 🚶 水門
  - 🚶 水路ポンプ施設
  - 🚶 河川監視カメラ
  - 🚶 水位観測所
- 早期の水平避難が必要なエリア**
- 🏠 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
- 急傾斜地の崩壊(かけ崩れ)**
- 🏠 土砂災害特別警戒区域
  - 🏠 土砂災害警戒区域
- 土石流**
- 🏠 土砂災害特別警戒区域
  - 🏠 土砂災害警戒区域

### 浸水深の想定と目安

5.0m以上	2階の天井以上まで浸水するおそれがある
3.0m~5.0m未満	1階の天井から2階の天井近くまで浸水するおそれがある
1.0m~3.0m未満	1階の床から1階の天井まで浸水するおそれがある
0.5m~1.0m未満	1階の床まで浸水するおそれがある
0.1m~0.5m未満	1階の床下まで浸水するおそれがある

早期の水平避難が必要

### マイ・タイムラインについて

災害に対し、1人ひとりの家族構成や地域環境に合わせて、あらかじめ整理した自分用の避難行動計画のことです。自分や家族がとるべき行動を整理することで、いざという時あわてずに避難することができます。「作成シート」と「防災の地図」を用意して、1人ひとりのマイ・タイムラインを作成しましょう。

### ●マイ・タイムラインの作成でわかること・確認できること

- ◆自分の住んでいる地域の洪水リスクを知る。
- ◆浸水区域に含まれているか。
- ◆早期の水平避難が必要な区域に含まれているか。
- ◆浸水深はどのくらいか。
- ◆最寄りの避難所はどこか。
- ◆避難経路で気をつける場所はありますか。
- ◆避難に必要な時間と、避難所までの移動時間はどのくらいか。
- ◆どの段階で避難行動をとるか。

上記の避難などについて、家族で検討しよう。



※多摩市で配布中 (部数に限りがあります)

